

月次報告書（2007年12月分）

フィッシング情報届出状況

2008年1月20日

## 目次

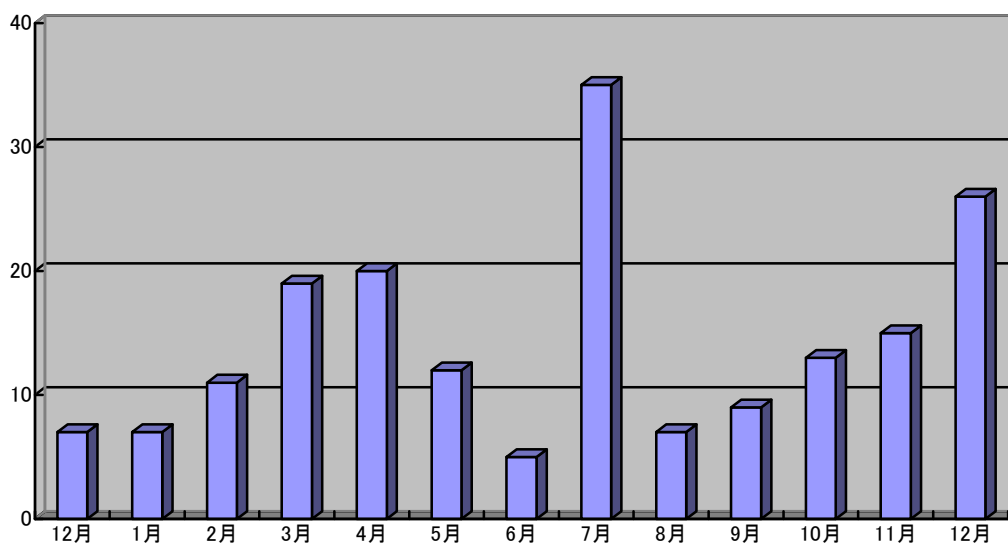
1.	フィッシング情報届出状況 .....	2
1.2.	業種別の状況 .....	5
1.3.	フィッシングサイトのホスト国 .....	6
1.4.	フィッシングメールの動向 .....	6
1.5.	フィッシングサイトの動向 .....	7
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報 .....	7
1.7.	その他の動向 .....	7
1.8.	総括 .....	7

# 1. フィッシング情報届出状況

## 1.1. フィッシング情報届出状況

- ・ フィッシング情報の届出件数： 26 件

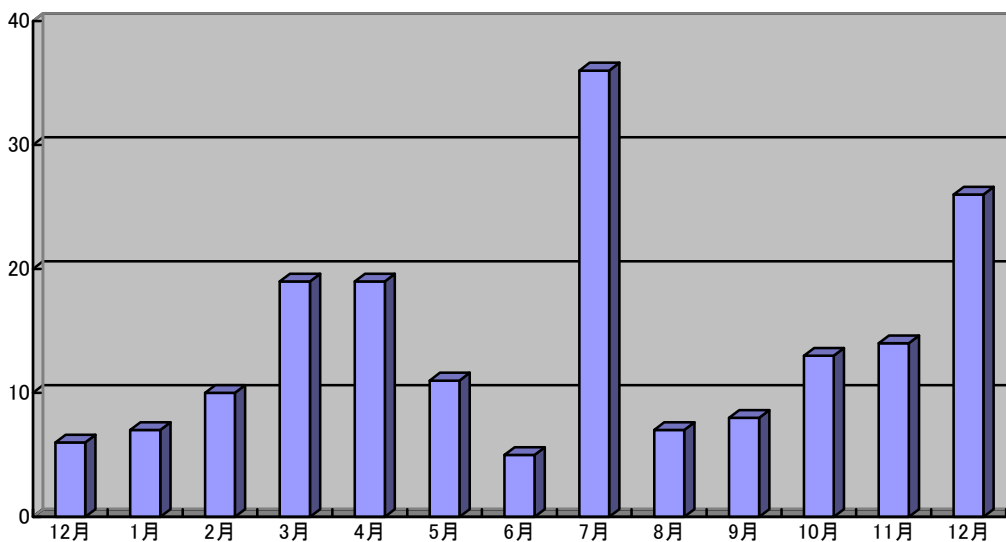
2007 年 12 月度に報告されたフィッシング情報は 4 か月連続で増加して 26 件となり、過去 1 年の平均を大きく上回りました。



フィッシング情報の届出件数(2006年12月～2007年12月)

・ フィッシングメールの件数： 26 件

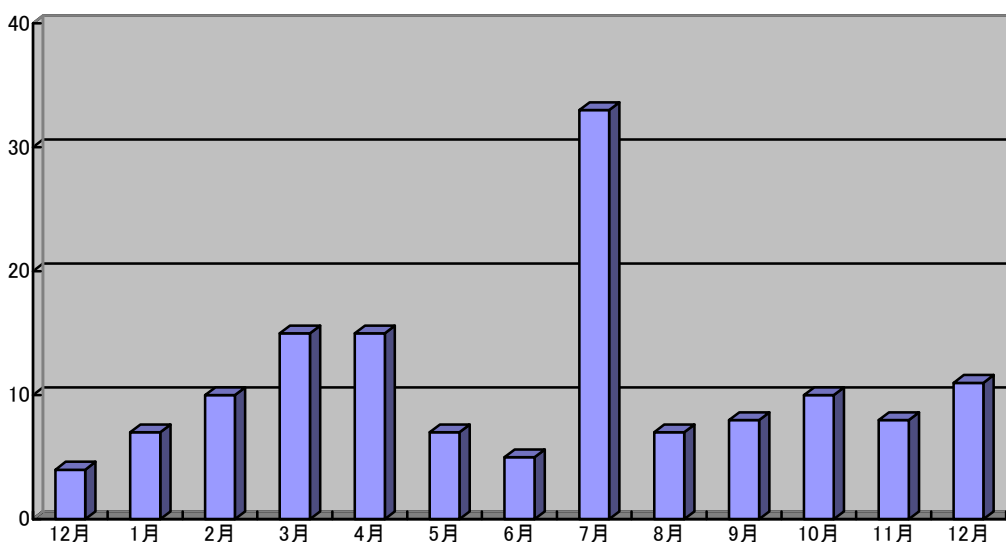
2007 年 12 月度に報告されたフィッシングメールは 4 か月連続で増加して 26 件となり、過去 1 年の平均を大きく上回りました。



フィッシングメールの件数(2006年12月～2007年12月)

・ フィッシングサイトの件数： 11 件

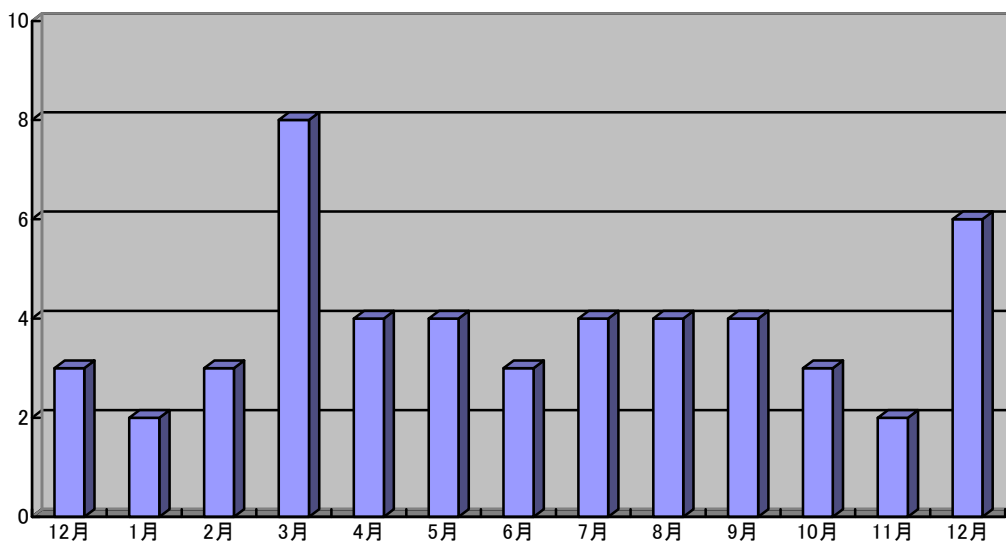
2007 年 12 月度に報告されたフィッシングサイトは前月度よりも 3 件多い 11 件で、過去 1 年の平均をわずかに上回りました。



フィッシングサイトの件数(2006年12月～2007年12月)

- ・ フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 6件

2007年12月度にブランド名を悪用された企業の件数は前月度より4件多い6件で、過去1年間の平均を上回りました。

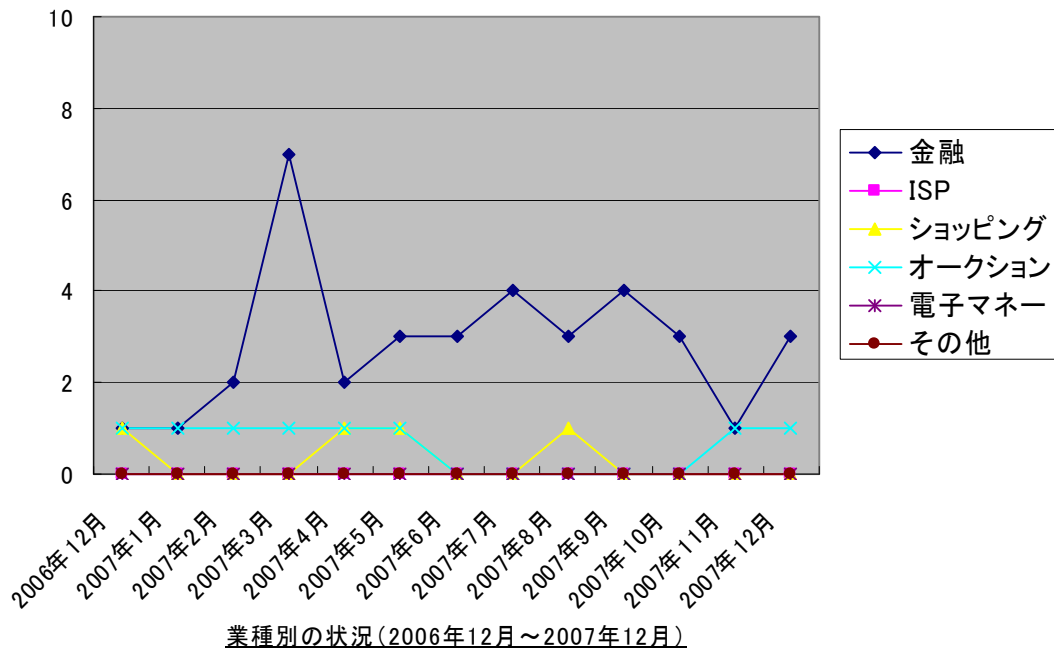


フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数(2006年12月～2007年12月)

- ・ もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： アメリカ (5件)

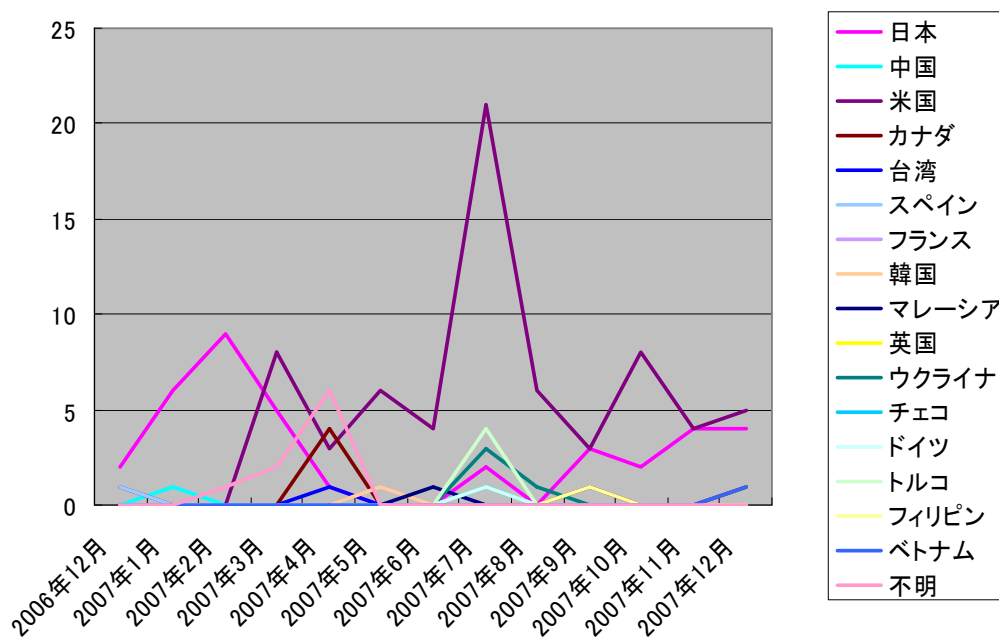
## 1.2. 業種別の状況

2007年12月度に標的となった業種は、金融が3件、オークションが1件でした。



### 1.3. フィッシングサイトのホスト国

2007年12月度に報告されたフィッシングサイトは、アメリカで5件、日本で4件、カナダおよびベトナムでそれぞれ1件ホスティングされていました。米国は8か月連続でフィッシングサイトのホスト国のトップとなりました。



フィッシングサイトのホスト国(2006年12月～2007年12月)

### 1.4. フィッシングメールの動向

今月度は、先月度に引き続き Yahoo! JAPAN をかたるメールに関する報告が多数寄せられたため、過去3番目に多い数のフィッシングメールが報告されました。Yahoo! JAPAN をかたるメールの手口はこれまでに確認されているものと同じで、「Yahoo!オークションを引き続き利用するには Yahoo! JAPAN ID ユーザーアカウント更新手続きが必要」として偽サイトに誘導しようとしています。同メールの報告は月の上旬に集中して大量に寄せられていることから、短期間に非常に多くのフィッシングメールが送信されたものとみられます。

キャッシング詐欺メールでは、「ワールドキャッシング」、「さくらクレジット」、「日産クレジット」、「スバルクレジット」と名乗る業者に関する報告がありました。

## 1.5. フィッシングサイトの動向

先月度に引き続き今月度も Yahoo! JAPAN をかたるフィッシングサイトが複数登場しました。メールと同様、手口は以前から確認されているものと同じで、Yahoo! JAPAN ID、パスワードやクレジットカード情報などを盗み出そうとします。サイトは日本とアメリカでホスティングされていました。

キャッシング詐欺サイトでは、「ワールドキャッシング」、「さくらクレジット」、「日産クレジット」、「スバルクレジット」と名乗る業者のサイトが確認されました。「さくらクレジット」と名乗る業者のサイトではさくらカードのロゴが不正に使用されていました。

## 1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

## 1.7. その他の動向

特にありません。

## 1.8. 総括

今月度は、過去3番目に多い報告メールが寄せられました。報告メールの大半は Yahoo! JAPAN に関するものでした。1つの事例に対して寄せられるメールの件数は徐々に増えてきており、日本人をターゲットにした日本語によるフィッシングに関しては多くの報告が行われるようになってきています。

Yahoo! JAPAN に関する報告は月の初旬に集中しており、先月度下旬に行われた攻撃と同じように大規模に行われたものと思われます。件数はわずかですが、上旬以降も報告が続いており、依然注意が必要です。

そのほか、キャッシング詐欺報告では「日産クレジット」、「スバルクレジット」と名乗る業者に関する事例が報告されるなど、金融系以外の有名企業の関連会社を装うケースが登場してきています。今後、「日産」、「スバル」などの自動車メーカーに限らず他の有名企業の商標も悪用される可能性があり、十分警戒する必要があります。

今月度、米 Gartner が発表した、アメリカ人を対象にしたフィッシング攻撃に関する調査結果



によると、2007 年にフィッシング攻撃が急増し、被害額、被害者数も前年に比べて増加しました。フィッシング攻撃の増加は世界的なものとみられ、日本でも同様の傾向にあると思われます。一刻も早い企業や行政組織による対策が求められる一方、利用者側の意識の向上もますます重要になってきています。